

平成26年度流域管理の取組結果一覧表【子吉川流域】

由利森林管理署

No	取組名 (新規・継続・拡充)	取組の概要	重点項目					
			ア 低コストを実現する施業モデルの展開と普及	イ 林業事業者の育成	ウ 民有林と連携した施業の推進	エ 森林・林業技術者の育成	オ 林業の低コスト化等に向けた技術開発	カ その他
1	低コスト木材生産技術現地検討会(継続)	民有林と連携した取り組みを推進するため、高性能林業機械と路網等を組み合わせた低コスト林業技術を普及啓発するため、国有林・民有林をフィールドとした現地検討会を開催。						
2	ボランティアによる森林づくり支援(継続)	森林ボランティア団体が実施する森林整備活動等に対し、フィールドの提供と指導助言を行った。						
3	「あきぎんの森」協定に基づく森林再生(継続)	松くい虫被害により壊滅的被害を受けた水林地区海岸林の再生を目的とした、秋田銀行との「社会貢献の森」協定に基づき、平成26年度活動計画への指導と助言を行った。						
4	松林健全化ボランティア作業の支援(継続)	由利地域振興局及び地元自治体(2市)と由利森林管理署が共催し、健全な海岸松林を蘇らせるため、森林ボランティア等と連携して表土の掻き起こし作業を民有林で実施。						
5	森林病虫害等防除由利地域連絡協議会(継続)	秋田県、由利本荘市、にかほ市、JR東日本等と連携し、松くい虫、ナラ枯れ被害の把握と対策を検討し、地域と一体となった防除を実施。						
6	高校生のための森林環境教育(継続)	秋田県立矢島高校1年生を対象に、森林整備の大切さや自然の豊かさを実感してもらうために体験林業や自然観察を実施。						
7	小中学生のための森林環境教育(継続)	森林に直接ふれあうなどの体験活動を通じて森林の働きなどを学ぶとともに、森林整備事業や国有林の役割等について森林環境教育を実施。						

ならびに は各取組について該当する重点項目に表示。この中で最も関係が深いと考えられる項目を とした。